

平成21年度秦野市Webアンケート調査
(第3回目)
報告書

平成21年12月

秦野市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	3
2	調査の設計及び回収結果	3
3	アンケートの調査項目	3
4	調査結果をみる上での注意事項	3
II	調査結果（第3回目）	5
1	属性	7
(1)	性別	7
(2)	年齢	7
(3)	居住地区	7
2	「第62回秦野たばこ祭り」について	8
(1)	「第62回秦野たばこ祭り」のイベントへの参加状況について	8
(2)	イベント参加理由	9
(3)	最も楽しかった、印象に残ったイベント	11
(4)	イベントに参加しなかった理由	13
(5)	フロートパレードの休止について	14
(6)	今後の秦野たばこ祭りに望むこと	16
3	屋外の公共の場所でのポイ捨てゴミについて	18
(1)	ポイ捨てゴミで一番気になるもの	18
(2)	ポイ捨てゴミが一番多いと感じる場所	19
(3)	今後のポイ捨てゴミ対策について	20
(4)	路上喫煙の制限区域について	21

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は秦野市の行政サービスの向上と、市民の行政に対する意識向上のための基礎資料とするために実施する。

2 調査の設計及び回収結果

本調査の実施方法は以下のとおりである。

① 調査地域	市内全域
② 調査対象	秦野市のネット調査会社の登録者
③ 対象者数	400人（回収ベース）
④ 母集団	秦野市のネット調査会社の登録者約 1500人
⑤ 抽出方法	全数
⑥ 調査方法	ネット調査（ヤフーバリューインサイト株）
⑦ 調査期間	平成 21 年 11 月 05 日（木）～ 11 月 10 日（火）
⑧ 調査機関	㈱経済立地研究所

3 アンケートの調査項目

第 6 2 回秦野たばこ祭りについて、及び、屋外の公共の場所でのポイ捨てゴミについて調査項目を設定した。

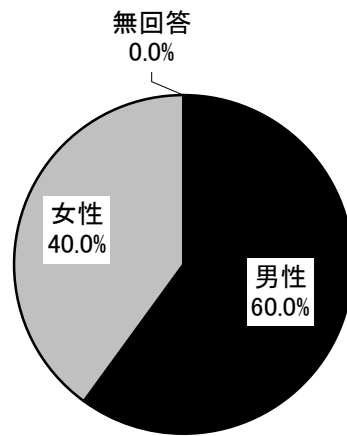
4 調査結果をみる上での注意事項

- ① 回答は n（有効回収数）を基数とした百分率で表わし、小数点第 2 位を四捨五入した。
このため、百分率の合計が 100%にならない場合がある。
- ② 集計結果の表やグラフでは、コンピューター入力の都合上、回答の選択肢の言葉を短縮して表現している場合がある。
- ③ 全調査項目より選定したもののみを掲載した。

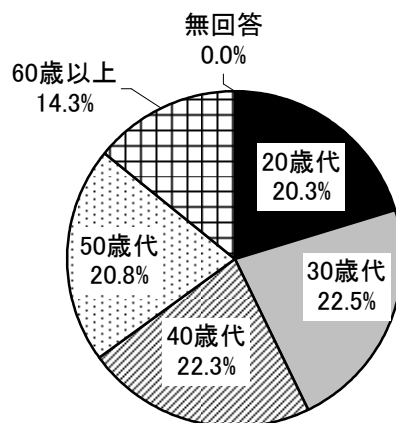
II 調査結果（第3回目）

1 属性

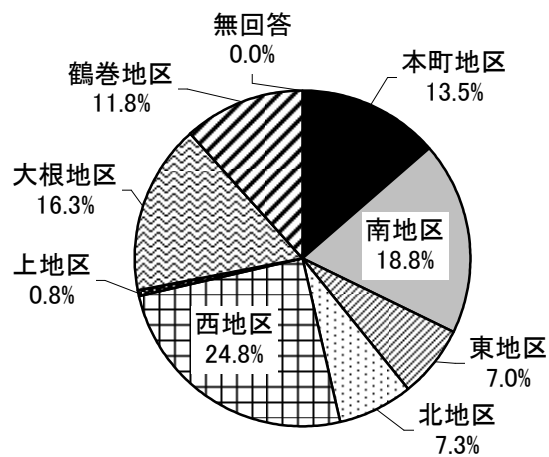
(1) 性別
n=400



(2) 年齢
n=400



(3) 居住地区
n=400

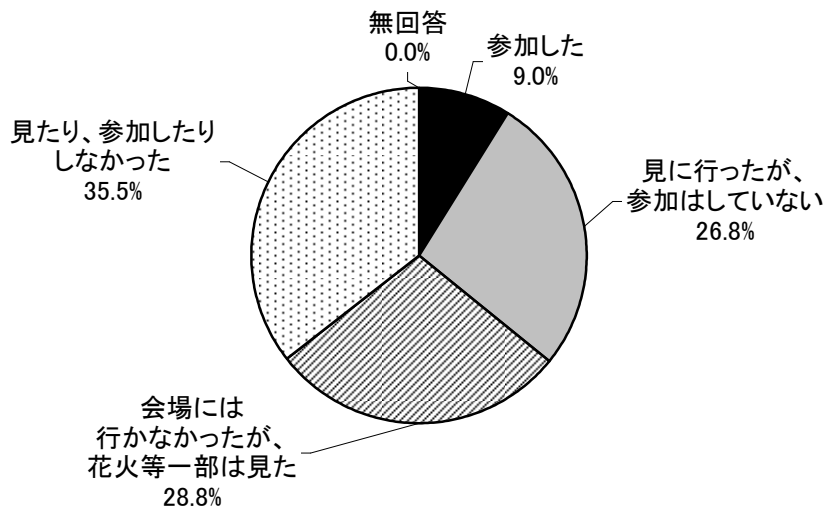


2 「第62回秦野たばこ祭り」について

(1) 「第62回秦野たばこ祭り」のイベントへの参加状況について

「見たり、参加したりしなかった」が35.5%と最も比率が多く、次いで、「会場には行かなかったが、花火等一部は見た」28.8%、「見に行ったが、参加はしていない」26.8%、「参加した」9.0%とつづく。何らかの形で見たり、参加した人は全体の6割を超えている。

□ Q1 あなたは、本年(2009年)9月26日、27日に実施された「第62回秦野たばこ祭り」のイベントを見たり、参加したりしましたか。[SA]
n=400



性別でみると、「参加した」は女性の比率が高く、「見に行ったが、参加はしていない」や「会場には行かなかったが、花火等一部は見た」は男女であまり差がなく、「見たり、参加したりしなかった」は男性の比率が高くなっている。

年代別にみると、「参加した」は20歳代で14.8%と最も比率が高く、年代が高くなるにつれ参加した比率は低くなっている。「会場には行かなかったが、花火等一部は見た」は60歳以上で43.9%と比率が高いのが目立つ。

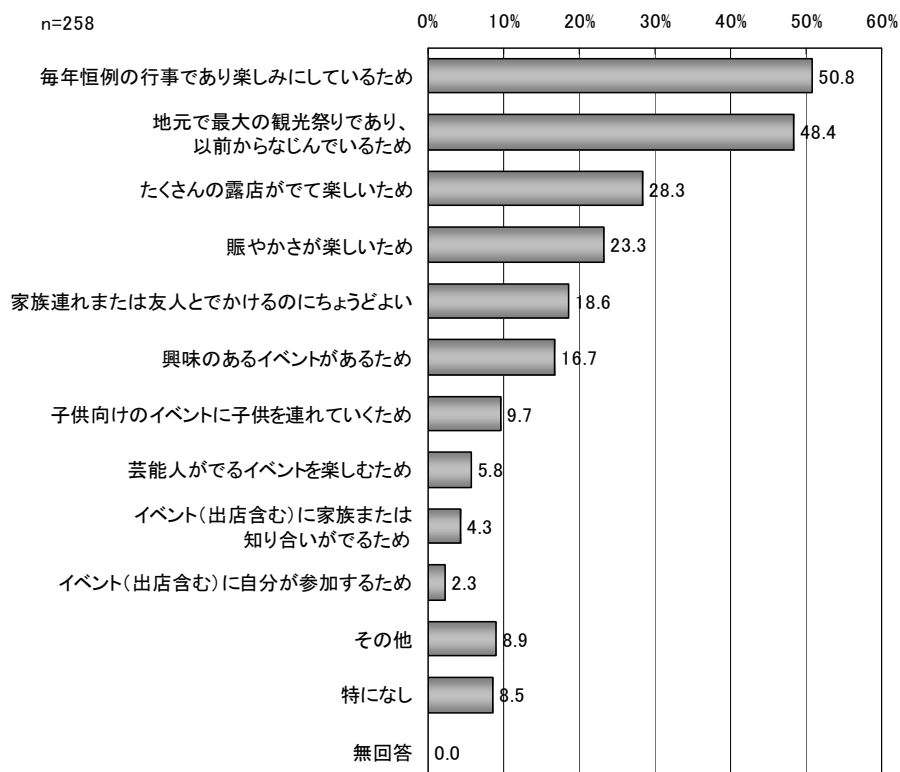
%		「第62回秦野たばこ祭り」の参加状況					
		全体 (実数)	参加 した	参 見 に 行 っ た が 、 参 加 は し て い な い	花 火 等 一 部 は 見 た	会 場 に は 行 か な か つ た が 、 参 加 し た り し な か つ た	見 な か つ た 、 参 加 し た り し な か つ た
全体		400	9.0	26.8	28.8	35.5	0.0
性別:	男性	240	6.7	27.1	28.8	37.5	0.0
	女性	160	12.5	26.3	28.8	32.5	0.0
年代:	20歳代	81	14.8	18.5	29.6	37.0	0.0
	30歳代	90	12.2	30.0	26.7	31.1	0.0
	40歳代	89	9.0	31.5	22.5	37.1	0.0
	50歳代	83	4.8	30.1	26.5	38.6	0.0
	60歳以上	57	1.8	21.1	43.9	33.3	0.0

(2) イベント参加理由

※ Q1で、「参加した」、「見に行ったが、参加はしていない」、「会場には行かなかったが、花火等一部は見た」方を対象

「毎年恒例の行事であり楽しみにしているため」が50.8%と最も比率が高く、次いで、「地元で最大の観光祭りであり、以前からなじんでいるため」48.4%、「たくさんの露店がでて楽しいため」28.3%、「賑やかさが楽しいため」23.3%とつづく。

□ Q2: あなたが、見たり参加したりした理由はなんですか。[MA]



性別で見ると、「地元で最大の観光祭りであり、以前からなじんでいるため」で男性が女性よりも比率が高く、「家族連れまたは友人とでかけるのにちょうどよい」や「子供向けのイベントに子供を連れていくため」では、男性よりも女性の比率が高くなっている。

年代別で見ると、「毎年恒例の行事であり楽しみにしているため」では50歳代で60.8%と最も高い比率となっている。反対に60歳代では34.2%と比率が低くなっているのが目立つ。「たぐさんの露店がでて楽しいため」と「家族連れまたは友人とでかけるのにちょうどよい」では30歳代の比率が高く、「子供向けのイベントに子供を連れていくため」では、40歳代の比率が高くなっている。

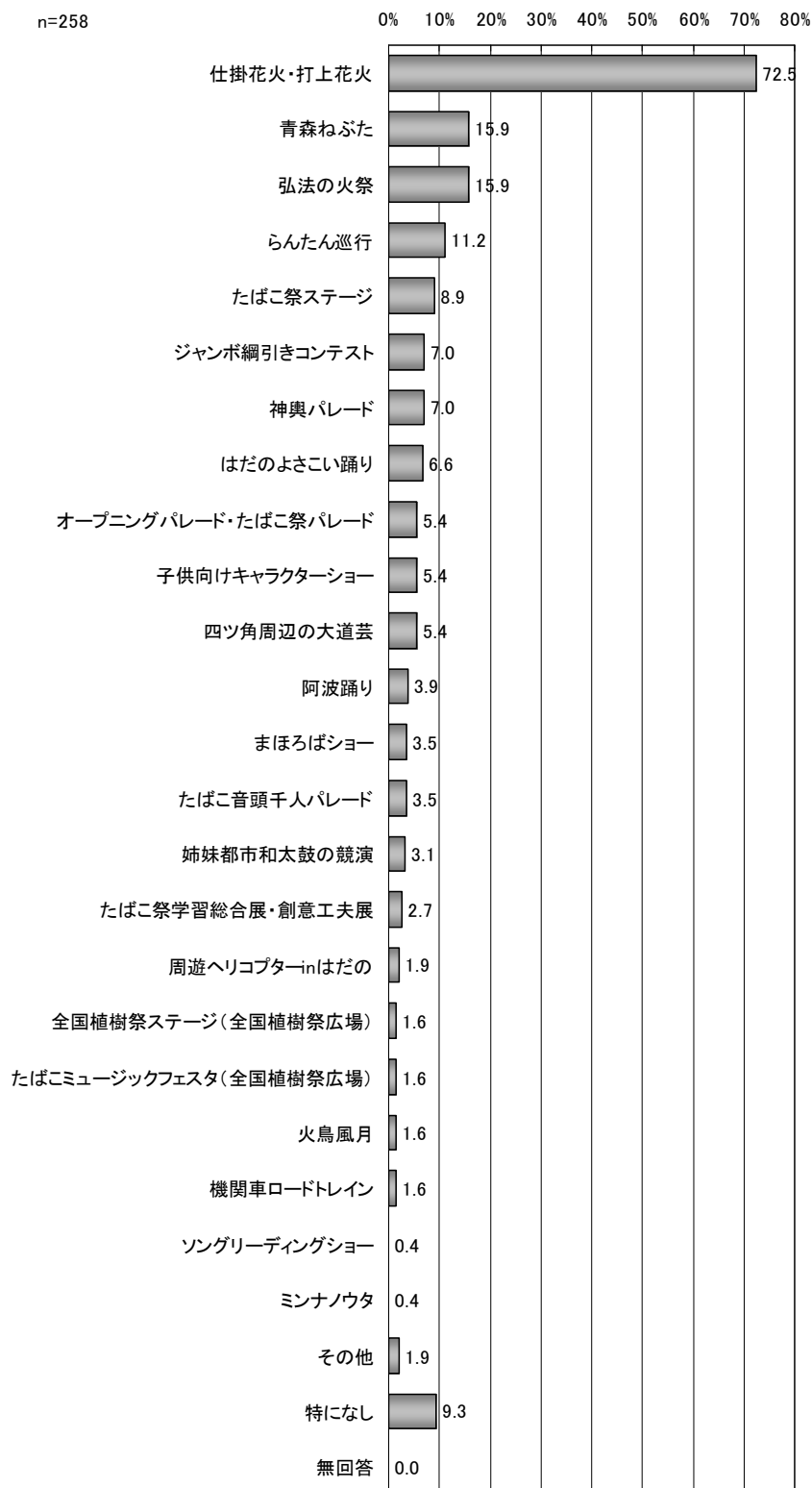
	%	見たり参加したりした理由													
		全体（実数）	自分が参加するため	イベント（出店含む）にまたは知り合いがでるため	イベント（出店含む）に家族	毎年恒例の行事であり楽しみにしているため	興味のあるイベントがあるため	芸能人がでるイベントを楽しむため	子供向けのイベントに子供を連れていくため	家族連れまたは友人とでかけるのにちょうどよい	賑やかさが楽しいため	地元で最大の観光祭りであり、以前からなじんでいるため	たぐさんの露店がでて楽しいため	その他	特になし
全体		258	2.3	4.3	50.8	16.7	5.8	9.7	18.6	23.3	48.4	28.3	8.9	8.5	0.0
性別：	男性	150	2.7	2.0	51.3	18.7	7.3	8.7	15.3	24.0	50.0	26.0	4.7	10.0	0.0
	女性	108	1.9	7.4	50.0	13.9	3.7	11.1	23.1	22.2	46.3	31.5	14.8	6.5	0.0
年代：	20歳代	51	5.9	2.0	43.1	17.6	0.0	9.8	11.8	27.5	51.0	33.3	7.8	13.7	0.0
	30歳代	62	0.0	9.7	59.7	14.5	6.5	12.9	29.0	30.6	43.5	37.1	9.7	3.2	0.0
	40歳代	56	3.6	1.8	50.0	19.6	7.1	16.1	21.4	17.9	46.4	26.8	8.9	7.1	0.0
	50歳代	51	0.0	3.9	60.8	21.6	9.8	3.9	11.8	13.7	56.9	25.5	13.7	3.9	0.0
	60歳以上	38	2.6	2.6	34.2	7.9	5.3	2.6	15.8	26.3	44.7	13.2	2.6	18.4	0.0

(3) 最も楽しかった、印象に残ったイベント

※ Q1で、「参加した」、「見に行ったが、参加はしていない」、「会場には行かなかったが、花火等一部は見た」方を対象

「仕掛花火・打上花火」が72.5%と最も比率が高くなっている。次いで「青森ねぶた」15.9%、「弘法の火祭」15.9%、「らんたん巡行」11.2%とつづく。

□ Q3: あなたが今回、最も楽しかった、または印象に残ったイベントは何ですか。[MA]



性別で見ると「まほろばショー」、「ジャンボ綱引きコンテスト」で男性が女性より比率が高く、「阿波踊り」、「姉妹都市和太鼓の競演」で女性が男性より比率が高くなっている。

年代別で見ると、40歳代では「子供向けキャラクターショー」、「ジャンボ綱引きコンテスト」、50歳代では「はだのよさこい踊り」、60歳以上の年代では「たばこ祭ステージ」と「四ツ角周辺の大道芸」で他の年代よりも比率が高くなっている。

%		楽しかった、印象に残ったイベント その1													
		全体 (実数)	たばこ祭 パレード・ オーブ ニング パレード	全国植樹祭 ステージ (全国植樹祭 広場)	たばこ ミュージック フェスタ (全国植樹祭 広場)	子供向け キャラクター ショー	ソング リーディ ングショ ー	ジャンボ 綱引き コンテ スト	はだの よさこ い踊り	阿波踊 り	神輿 パレ ード	火鳥 風月	周遊 ヘリコ プター ・in はだの	まほ ろば ショ ー	四ツ 角周 辺の 大道 芸
全体		258	5.4	1.6	1.6	5.4	0.4	7.0	6.6	3.9	7.0	1.6	1.9	3.5	5.4
性別:	男性	150	4.7	2.0	2.0	4.7	0.7	8.7	7.3	1.3	7.3	1.3	2.0	4.7	5.3
	女性	108	6.5	0.9	0.9	6.5	0.0	4.6	5.6	7.4	6.5	1.9	1.9	1.9	5.6
年代:	20歳代	51	3.9	2.0	2.0	3.9	0.0	2.0	9.8	5.9	3.9	2.0	0.0	2.0	3.9
	30歳代	62	3.2	0.0	0.0	6.5	0.0	4.8	1.6	8.1	6.5	1.6	1.6	4.8	0.0
	40歳代	56	7.1	1.8	0.0	10.7	0.0	12.5	1.8	1.8	5.4	0.0	1.8	1.8	5.4
	50歳代	51	5.9	0.0	3.9	3.9	2.0	7.8	13.7	2.0	9.8	2.0	2.0	3.9	7.8
	60歳以上	38	7.9	5.3	2.6	0.0	0.0	7.9	7.9	0.0	10.5	2.6	5.3	5.3	13.2

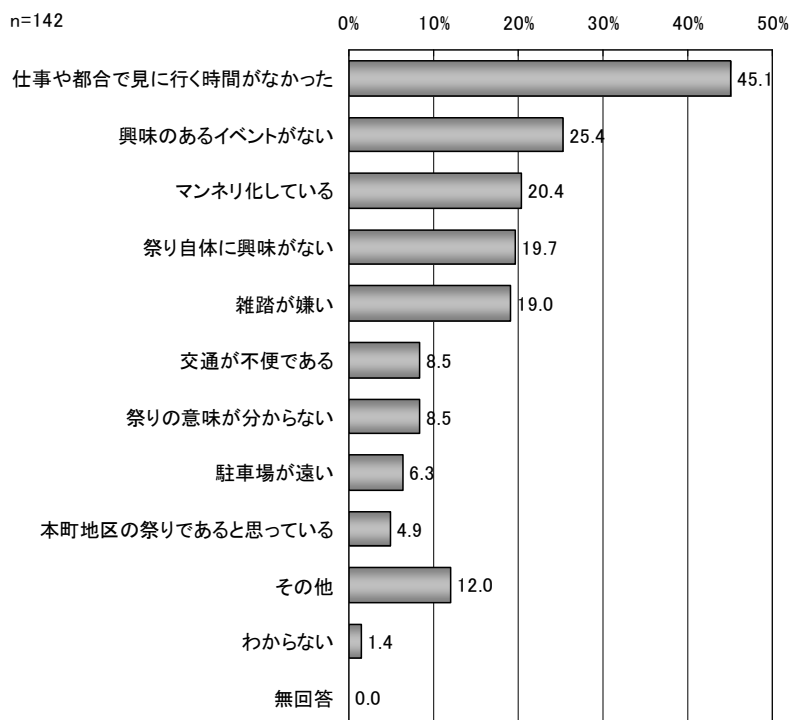
%		楽しかった、印象に残ったイベント その2													
		全体 (実数)	機 関 車 ロ ー ド ト レ イ ン	創 意 工 夫 展	た ば こ 祭 学 習 総 合 展 ・	ミ ン ナ ノ ウ タ	姉 妹 都 市 和 太 鼓 の 競 演	た ば こ 祭 ス テ ー ジ	た ば こ 音 頭 千 人 パ レ ー ド	ら ん た ん 巡 行	青 森 ね ぶ た	弘 法 の 火 祭	仕 掛 花 火 ・ 打 上 花 火	そ の 他	特 に な し
全体		258	1.6	2.7	0.4	3.1	8.9	3.5	11.2	15.9	15.9	72.5	1.9	9.3	0.0
性別:	男性	150	2.0	2.7	0.7	2.0	10.0	2.7	8.7	15.3	16.0	72.7	1.3	11.3	0.0
	女性	108	0.9	2.8	0.0	4.6	7.4	4.6	14.8	16.7	15.7	72.2	2.8	6.5	0.0
年代:	20歳代	51	0.0	2.0	2.0	3.9	3.9	7.8	13.7	15.7	17.6	78.4	0.0	9.8	0.0
	30歳代	62	0.0	3.2	0.0	3.2	8.1	6.5	9.7	17.7	21.0	64.5	0.0	8.1	0.0
	40歳代	56	1.8	5.4	0.0	1.8	8.9	0.0	7.1	12.5	8.9	66.1	3.6	8.9	0.0
	50歳代	51	0.0	0.0	0.0	3.9	9.8	2.0	13.7	15.7	15.7	84.3	3.9	5.9	0.0
	60歳以上	38	7.9	2.6	0.0	2.6	15.8	0.0	13.2	18.4	15.8	71.1	2.6	15.8	0.0

(4) イベントに参加しなかった理由

※ Q1で、「見たり参加したりしなかった」方を対象

「仕事や都合で見に行く時間がなかった」が45.1%と最も比率が高くなっている。次いで「興味のあるイベントがない」25.4%、「マンネリ化している」20.4%、「雑踏が嫌い」19.0%とつづく。

□ Q4: あなたが、今回、見たり参加したりしなかった理由は何ですか。[MA]



性別で見ると、「雑踏が嫌い」では男性25.6%、女性7.7%と男性の比率が17.9ポイントも高くなっているのが目立つ。「仕事や都合で見に行く時間がなかった」では女性が男性よりも比率が高く、「興味のあるイベントがない」では男性が女性よりも比率が高くなっている。

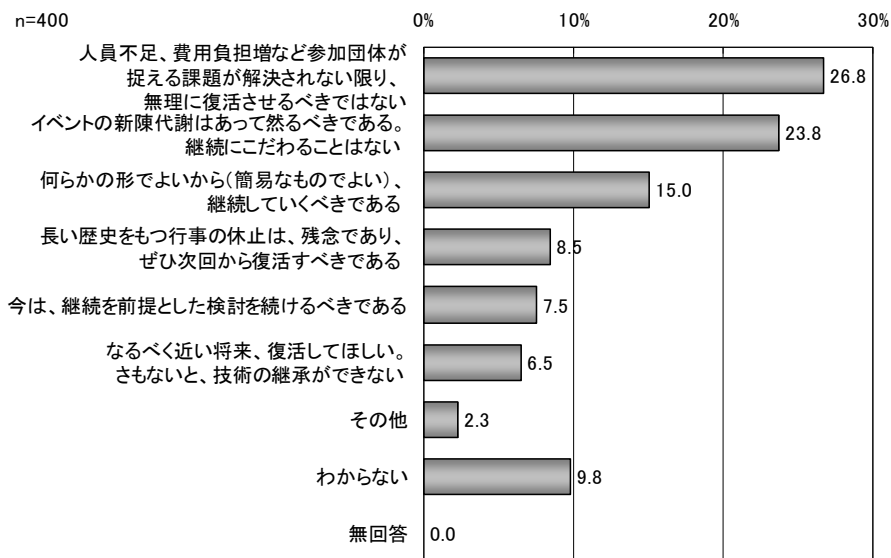
年代別で見ると、「マンネリ化している」が50歳代で34.4%と比率が高いのが目立つ。「雑踏が嫌い」では40歳代の比率が高くなっている。

	%	見たい参加したりしなかった理由														
		全体 (実数)	時間 がや 都合 で 見 に 行 く	仕事 や 都 合 で 見 に 行 く	興 味 の あ る イ ベ ン ト が	祭 り 自 体 に 興 味 が な い	マ ン ネ リ 化 し て い る	駐 車 場 が 遠 い	交 通 が 不 便 で あ る	分 か ら な い	祭 り の 意 味 が	雑 踏 が 嫌 い	と 思 っ て い る	本 町 地 区 の 祭 り で あ る	そ の 他	わ か ら な い
全体		142	45.1	25.4	19.7	20.4	6.3	8.5	8.5	19.0	4.9	12.0	1.4	0.0		
性別:	男性	90	44.4	26.7	22.2	22.2	5.6	6.7	7.8	25.6	5.6	6.7	1.1	0.0		
	女性	52	46.2	23.1	15.4	17.3	7.7	11.5	9.6	7.7	3.8	21.2	1.9	0.0		
年代:	20歳代	30	53.3	20.0	16.7	13.3	0.0	10.0	10.0	13.3	10.0	6.7	3.3	0.0		
	30歳代	28	46.4	25.0	14.3	14.3	7.1	3.6	7.1	10.7	0.0	21.4	3.6	0.0		
	40歳代	33	45.5	33.3	24.2	21.2	6.1	6.1	6.1	30.3	3.0	15.2	0.0	0.0		
	50歳代	32	40.6	25.0	25.0	34.4	9.4	15.6	15.6	25.0	9.4	6.3	0.0	0.0		
	60歳以上	19	36.8	21.1	15.8	15.8	10.5	5.3	0.0	10.5	0.0	10.5	0.0	0.0		

(5) フロートパレードの休止について

「人員不足、費用負担増など参加団体が捉える課題が解決されない限り、無理に復活させるべきではない」が26.8%と最も比率が高く、次いで、「イベントの新陳代謝はあって然るべきである。継続にこだわることはない」23.8%、「何らかの形でよいから（簡易なものでもよい）、継続していくべきである」15.0%とつづく。

□ Q5: 第61回(平成20年)秦野たばこ祭から、2年連続して伝統イベントである「フロートパレード」が参加団体の減少、人員不足、費用負担増等の理由により、休止しましたが、どう思いますか。[MA]



性別でみると、男性では「人員不足、費用負担増など参加団体が捉える課題が解決されない限り、無理に復活させるべきではない」と「イベントの新陳代謝はあって然るべきである。継続にこだわることはない」が 25.4%で最も比率が高くなっている。女性では「人員不足、費用負担増など参加団体が捉える課題が解決されない限り、無理に復活させるべきではない」の比率が最も高くなっている。

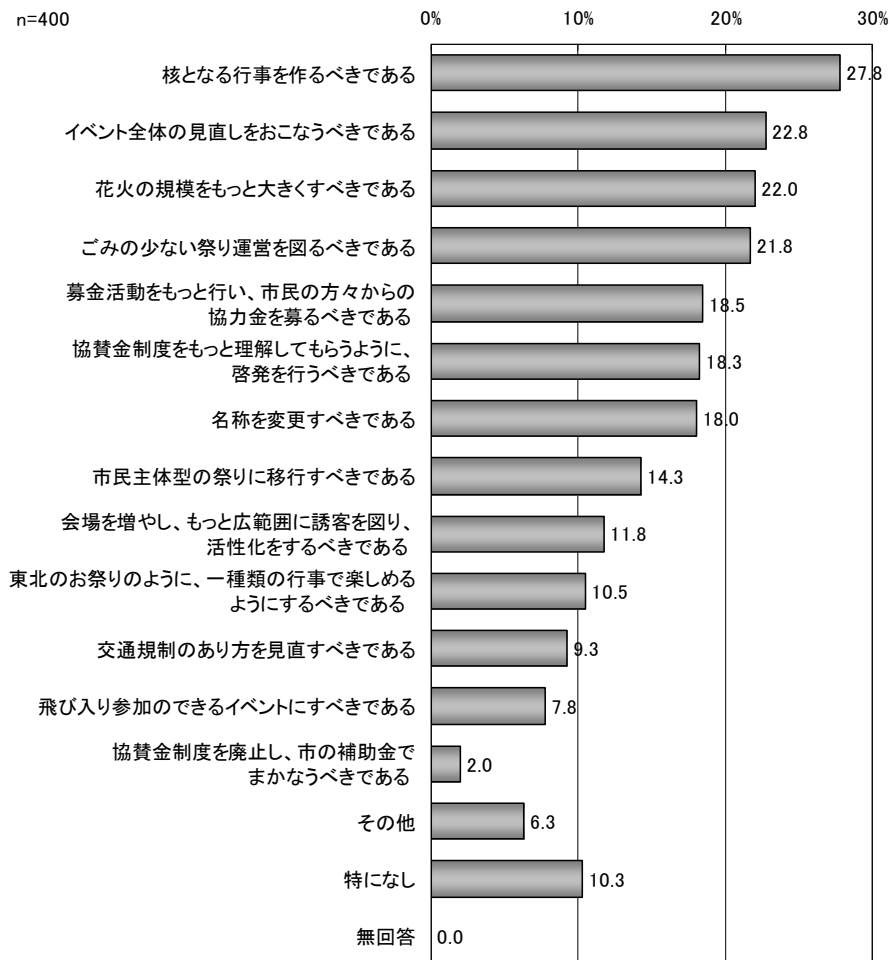
年代別でみると、「何らかの形でよいから（簡易なものでよい）、継続していくべきである」では 20 歳代で 24.7%と最も比率が高いのが目立つ。反対に「人員不足、費用負担増など参加団体が捉える課題が解決されない限り、無理に復活させるべきではない」では、60 歳以上の年代で 35.1%と最も高い比率となっている。

%		「フロートパレード」休止をどう思いますか																			
		全体（実数）	復活すべきである	残念であり、ぜひ次回から	長い歴史をもつ行事の休止は、継承ができない	ほしく、近いうちに、復活して	なるべく、近い将来、復活して	よいかの形でよいから（簡易なもの）	何らかの形でよいから（簡易なもの）	でよいかの形でよいから（簡易なもの）	今、継続を前提とした検討を	続けるべきである	無理に復活させるべきではない	が捉える課題が解決されない限り、	人員不足、費用負担増など参加団体	継続にこだわることはない	べきである。	イベントの新陳代謝はあって然る	その他	わからない	無回答
全体		400	8.5	6.5	15.0	7.5	26.8	23.8	2.3	9.8	0.0										
性別:	男性	240	9.2	7.1	17.1	6.7	25.4	25.4	1.3	7.9	0.0										
	女性	160	7.5	5.6	11.9	8.8	28.8	21.3	3.8	12.5	0.0										
年代:	20歳代	81	8.6	6.2	24.7	7.4	24.7	13.6	0.0	14.8	0.0										
	30歳代	90	10.0	4.4	17.8	8.9	24.4	21.1	3.3	10.0	0.0										
	40歳代	89	11.2	7.9	11.2	11.2	20.2	25.8	2.2	10.1	0.0										
	50歳代	83	6.0	8.4	7.2	4.8	32.5	31.3	2.4	7.2	0.0										
	60歳以上	57	5.3	5.3	14.0	3.5	35.1	28.1	3.5	5.3	0.0										

(6) 今後の秦野たばこ祭りに望むこと

「核となる行事を作るべきである」が 27.8%と最も比率が高くなっている。次いで「イベント全体の見直しをおこなうべきである」22.8%、「花火の規模をもっと大きくすべきである」22.0%、「ごみの少ない祭り運営を図るべきである」21.8%とつづく。

□ Q6: 今後、秦野たばこ祭りに何を望みますか。[MA]



性別でみると、男性は「核となる行事を作るべきである」が30.4%と最も比率が高く、次いで「イベント全体の見直しをおこなうべきである」22.5%とつづく。女性は「ごみの少ない祭り運営を図るべきである」が26.3%と最も比率が高く、次いで「核となる行事を作るべきである」23.8%とつづく。

年代別でみると、20歳代では「花火の規模をもっと大きくすべきである」と「ごみの少ない祭り運営を図るべきである」が最も比率が高く、30歳代では「ごみの少ない祭り運営を図るべきである」、40歳代、50歳代では「核となる行事を作るべきである」、60歳代以上では「イベント全体の見直しをおこなうべきである」の比率が高くなっている。

%		今後の秦野たばこ祭りに望むこと その1								
		全体 (実数)	市民主体型の祭りに 移行すべきである	会場を増やし、もつと広範囲に 誘客を図り、活性化を するべきである	イベント全体の見直しを おこなうべきである	核となる行事を作るべきである	花火の規模をもっと大きく すべきである	飛び入り参加のできる イベントにすべきである	東北のお祭りのように、 一種類の行事で楽しめる ようにすべきである	補助金制度を廃止し、市の 協賛金でまかなうべきである
全体		400	14.3	11.8	22.8	27.8	22.0	7.8	10.5	2.0
性別:	男性	240	17.9	12.9	22.5	30.4	22.1	7.9	9.2	2.5
	女性	160	8.8	10.0	23.1	23.8	21.9	7.5	12.5	1.3
年代:	20歳代	81	9.9	12.3	11.1	28.4	30.9	11.1	12.3	1.2
	30歳代	90	5.6	15.6	18.9	23.3	24.4	2.2	6.7	1.1
	40歳代	89	14.6	15.7	25.8	28.1	27.0	7.9	9.0	2.2
	50歳代	83	20.5	8.4	30.1	32.5	14.5	12.0	16.9	1.2
	60歳以上	57	24.6	3.5	29.8	26.3	8.8	5.3	7.0	5.3

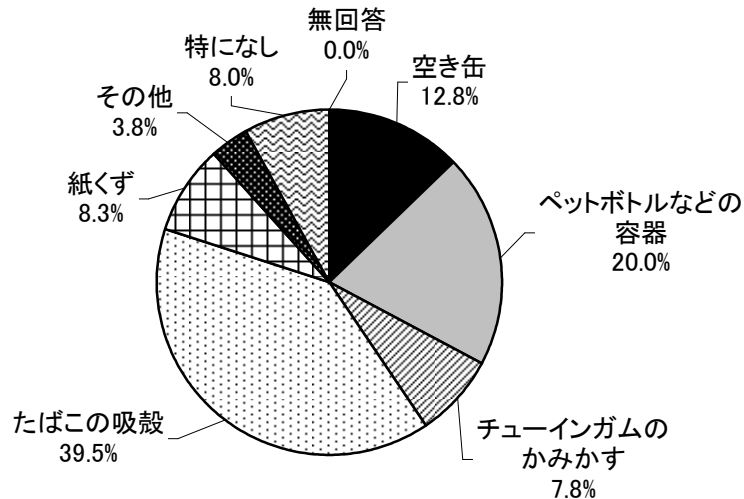
%		今後の秦野たばこ祭りに望むこと その2								
		全体 (実数)	協賛金制度をもつと理解して もらうように、啓発を 行うべきである	募金の活動をもつと行い、 市民の方々の協力を 募るべきである	ごみの少ない祭り運営を 図るべきである	交通規制のあり方を 見直すべきである	名称を変更すべきである	その他	特になし	無回答
全体		400	18.3	18.5	21.8	9.3	18.0	6.3	10.3	0.0
性別:	男性	240	18.8	18.3	18.8	8.3	19.6	7.1	8.8	0.0
	女性	160	17.5	18.8	26.3	10.6	15.6	5.0	12.5	0.0
年代:	20歳代	81	18.5	18.5	30.9	12.3	14.8	1.2	8.6	0.0
	30歳代	90	16.7	20.0	25.6	10.0	10.0	7.8	12.2	0.0
	40歳代	89	22.5	15.7	18.0	12.4	19.1	10.1	12.4	0.0
	50歳代	83	16.9	21.7	19.3	6.0	22.9	6.0	9.6	0.0
	60歳以上	57	15.8	15.8	12.3	3.5	26.3	5.3	7.0	0.0

3 屋外の公共の場所でのポイ捨てゴミについて

(1) ポイ捨てゴミで一番気になるもの

「たばこの吸殻」が39.5%と最も比率が高くなっている。次いで、「ペットボトルなどの容器」20.0%、「空き缶」12.8%、「紙くず」8.3%とつづく。

□ Q7: あなたが、駅、運動公園など人通りの多い場所でのポイ捨てゴミで一番気になるものは何ですか。[SA]
n=400



性別にみると、「たばこの吸殻」、「空き缶」で男性が女性よりも比率が高く、「ペットボトルなどの容器」で女性が男性よりも比率が高くなっている。

年代別にみると、「ペットボトルなどの容器」では20歳代の比率が低いのが目立つ。「チューインガムのかみかす」では40歳代の比率が低くなっている。反対に「紙くず」では60歳以上の比率が高いのが目立つ。

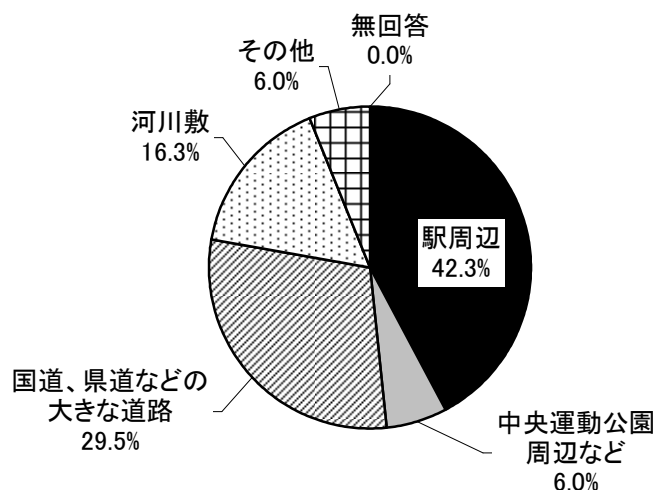
		ポイ捨てゴミで一番気になるもの								
		全体 (実数)	空き 缶	ペ ット ボ トル な ど の 容 器	か み か す の チ ュー イ ン ガ ム	た ば こ の 吸 殻	紙 く ず	そ の 他	特 に な し	無 回 答
全体		400	12.8	20.0	7.8	39.5	8.3	3.8	8.0	0.0
性別:	男性	240	14.6	18.3	7.5	40.4	8.8	2.9	7.5	0.0
	女性	160	10.0	22.5	8.1	38.1	7.5	5.0	8.8	0.0
年代:	20歳代	81	16.0	12.3	11.1	48.1	4.9	0.0	7.4	0.0
	30歳代	90	5.6	24.4	8.9	37.8	4.4	6.7	12.2	0.0
	40歳代	89	11.2	19.1	3.4	46.1	9.0	5.6	5.6	0.0
	50歳代	83	18.1	24.1	8.4	32.5	9.6	1.2	6.0	0.0
	60歳以上	57	14.0	19.3	7.0	29.8	15.8	5.3	8.8	0.0

(2) ポイ捨てゴミが一番多いと感じる場所

「駅周辺」が42.3%と最も比率が高くなっている。次いで、「国道、県道などの大きな道路」29.5%、「河川敷」16.3%、「中央運動公園周辺など」6.0%とつづく。

□ Q8: あなたが、ポイ捨てゴミが一番多いと感じる場所は、どこですか。[SA]

n=400



性別でみると「国道、県道などの大きな道路」では男性 32.5%、女性 25.0%と男性の比率が高く、「河川敷」では男性 14.2%、女性 19.4%と女性の比率が高くなっている。

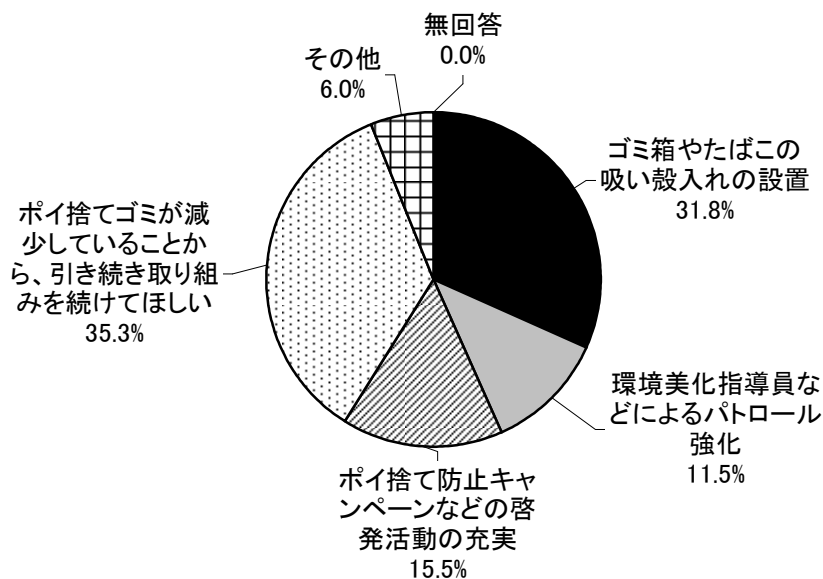
年代別でみると、「駅周辺」では、30 歳代の比率が低いのが目立ち、「国道、県道などの大きな道路」では、20 歳代の比率が低いのが目立つ。「河川敷」では、20 歳代が 21.0%と最も比率が高く、年代とともに比率が低くなる傾向がみられる。

%		ポイ捨てゴミが一番多いと感じる場所						
		全体 (実数)	駅 周辺	周 中 央 運 動 公 園	大 国 道 、 県 道 な ど の	河 川 敷	そ の 他	無 回 答
全体		400	42.3	6.0	29.5	16.3	6.0	0.0
性別:	男性	240	42.5	5.4	32.5	14.2	5.4	0.0
	女性	160	41.9	6.9	25.0	19.4	6.9	0.0
年代:	20歳代	81	49.4	3.7	22.2	21.0	3.7	0.0
	30歳代	90	34.4	6.7	33.3	17.8	7.8	0.0
	40歳代	89	42.7	6.7	28.1	16.9	5.6	0.0
	50歳代	83	43.4	7.2	31.3	14.5	3.6	0.0
	60歳以上	57	42.1	5.3	33.3	8.8	10.5	0.0

(3) 今後のポイ捨てゴミ対策について

「ポイ捨てゴミが減少していることから、引き続き取り組みを続けてほしい」が 35.3%と最も比率が高くなっている。次いで、「ゴミ箱やたばこの吸い殻入れの設置」31.8%、「ポイ捨て防止キャンペーンなどの啓発活動の充実」15.5%、「環境美化指導員などによるパトロール強化」11.5%とつづく。

□ Q9: 市では駅前広場でのポイ捨てゴミの数について計測を実施しており、平均値は次のとおりです。年々ポイ捨てゴミは、減少していますが、今後のポイ捨てゴミ対策として、あなたのお考えに一番近い項目はどれですか。[SA]:
n=400



性別で見ると、「ポイ捨てゴミが減少していることから、引き続き取り組みを続けてほしい」と「ポイ捨て防止キャンペーンなどの啓発活動の充実」で女性が男性よりも比率が高く、「ゴミ箱やたばこの吸い殻入れの設置」と「環境美化指導員などによるパトロール強化」では、男性が女性よりも比率が高くなっている。

年代別で見ると、「ゴミ箱やたばこの吸い殻入れの設置」が 20 歳代で 50.6%と最も比率が高くなっているのが目立つ。また、50 歳代では、「ポイ捨て防止キャンペーンなどの啓発活動の充実」で 27.7%と他の年代よりも高い比率となっている。

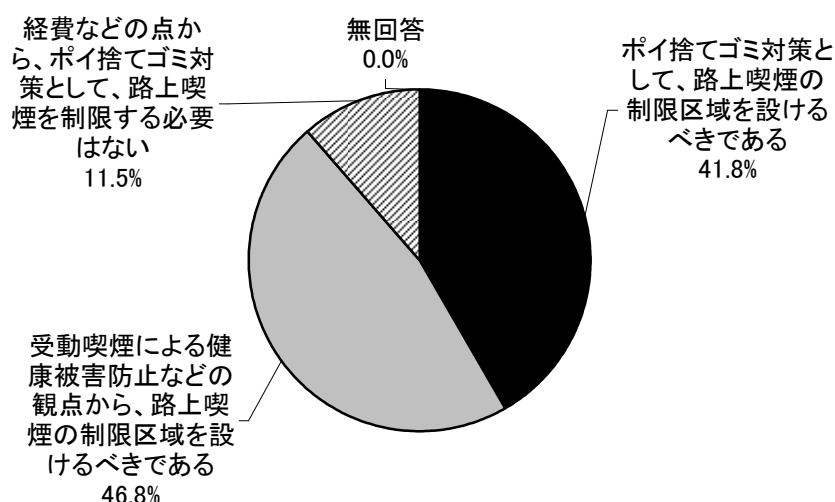
	%	今後のポイ捨てゴミ対策						
		全体 (実数)	ゴミ箱やたばこの吸い殻入れの設置	環境美化指導員などによるパトロール強化	ポイ捨て防止キャンペーンなどの啓発活動	ポイ捨てゴミが減少していることから、引き続き取り組みを続けてほしい	その他	無回答
全体		400	31.8	11.5	15.5	35.3	6.0	0.0
性別:	男性	240	32.9	12.5	14.6	32.9	7.1	0.0
	女性	160	30.0	10.0	16.9	38.8	4.4	0.0
年代:	20歳代	81	50.6	11.1	13.6	24.7	0.0	0.0
	30歳代	90	28.9	11.1	13.3	37.8	8.9	0.0
	40歳代	89	33.7	14.6	6.7	37.1	7.9	0.0
	50歳代	83	16.9	13.3	27.7	37.3	4.8	0.0
	60歳以上	57	28.1	5.3	17.5	40.4	8.8	0.0

(4) 路上喫煙の制限区域について

「ポイ捨てゴミ対策として、路上喫煙の制限区域を設けるべきである」は 41.8%、「受動喫煙による健康被害防止などの観点から、路上喫煙の制限区域を設けるべきである」が 46.8%、と路上喫煙の制限区域を設けるべきという意見が 88.5%を占め、「経費などの点から、ポイ捨てゴミ対策として、路上喫煙を制限する必要はない」は 11.5%であった。

□ Q10: 大勢の人が行き来する横浜駅や川崎駅などでは、市が喫煙場所を設けたうえで、駅周辺での路上喫煙を制限しています。一定区域で路上喫煙を制限するという制度について、ポイ捨てゴミ対策としての観点から、あなたのお考えに一番近い項目はどれですか。[SA]

n=400



性別でみると「受動喫煙による健康被害防止などの観点から、路上喫煙の制限区域を設けるべきである」では女性が男性よりも比率が高くなっている。反対に、「経費などの点から、ポイ捨てゴミ対策として、路上喫煙を制限する必要はない」と「ポイ捨てゴミ対策として、路上喫煙の制限区域を設けるべきである」では男性が女性より比率が高くなっている。

年代別でみると、「ポイ捨てゴミ対策として、路上喫煙の制限区域を設けるべきである」では 30 歳代が 51.1%と最も比率が高くなっているが、他の年代では、「受動喫煙による健康被害防止などの観点から、路上喫煙の制限区域を設けるべきである」の比率が最も高くなっている。

%		路上喫煙制限区域について					
		全体 (実数)	路上喫煙制限すべき			経費などの点から、 ポイ捨てゴミ対策 として、路上喫煙を 制限する必要はない	無回答
			の と ポ イ 捨 て ゴ ミ 対 策 と し て 、 路 上 喫 煙 の 制 限 区 域 を 設 け る べ き 区 域 を 設 け る べ き で あ る	煙 の 制 限 区 域 を 設 け る べ き で あ る	受 動 喫 煙 に よ る 健 康 被 害 防 止 な ど の 観 点 か ら 、 路 上 喫 煙 を 制 限 す べ き で あ る		
全体	400	41.8	46.8	11.5	0.0		
性別:	男性	240	42.5	42.9	14.6	0.0	
	女性	160	40.6	52.5	6.9	0.0	
年代:	20歳代	81	40.7	51.9	7.4	0.0	
	30歳代	90	51.1	41.1	7.8	0.0	
	40歳代	89	34.8	49.4	15.7	0.0	
	50歳代	83	43.4	44.6	12.0	0.0	
	60歳以上	57	36.8	47.4	15.8	0.0	